



亀っ子だより

第24号

— 亀崎小学校 校長通信 —

2020年8月5日

総務委員会の頑張り

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、朝会・児童集会・ペアでスマイルなどは行っていません。そのため、総務委員の出番がなかなか見つからないのが現状です。そんな中、総務委員と担当の先生が「亀っ子たちが少しでも楽しく学校生活を送ることができるように」との思いで「亀っ子スマイルの日」をつくってくれました。1回目は「新しく赴任した先生クイズ」、「亀っ子の決まりクイズ」を写真やビデオで作成し、各教室へ流し、全校でクイズを楽しみました。2回目は、事前アンケートをもとにしたクイズと「スリーヒントお絵かきクイズ」で楽しませてくれました。2回とも1年生から6年生までが楽しめる企画で、とても感心しました。また、修了式も離任式も行えなかった中、「昨年度までお世話になった先生方への手紙に素敵な表紙をつけて渡したい」との思いで「亀っ子の手紙を届けようキャンペーン」（亀っ子たちに表紙絵を募集するもの）を企画してくれました。子どもたちの発案で始まったこれらの企画を、とてもうれしく思います。新型コロナウイルスに打ち勝つエネルギーを子どもたちからも、それを支える先生たちからも感じるからです。頭を柔軟にして、この苦境を楽しく乗り越えていかなければならないと教えてもらったように思います。「楽しくなければ小学校じゃない」そう思って、これからの亀崎小学校の進むべき道を考えていかなければならないと感じました。

安全功労者内閣総理大臣表彰

7月30日、13時、文部科学省の会議室に到着しました。そこには、全国から集まった総理大臣表彰を受ける5校の校長先生が既に着席していました。文部科学省の担当者から表彰式の説明を受けた後、総理公邸へ移動し、公邸大ホールに通されました。ふかふかの絨毯とシャンデリアが印象的な厳かな部屋でした。マスコミの人たちも大勢いました。大ホールでのリハーサルを終えた後、安倍総理が入場されるのを待ちました。16時10分、総理が公務のため10分遅れて入場されました。交通安全、学校安全、産業安全、火災予防の各代表者が安倍総理から直接賞状を頂きました。学校安全の代表校は、亀崎小学校でした。総理に「愛知県半田市立亀崎小学校」と呼ばれた時、亀崎小学校のことを心から誇らしく思うとともに、緊張感がMaxに達しました。その後、総理から「私達一人一人が、日頃からの地道な努力を重ね、たゆまぬ安全への配慮を常に心掛けていかなければなりません」とのお言葉をいただきました。

この荣誉ある賞をいただくことができたのは、各種避難訓練、健康まつり、5年生の防災フィールドワーク、防災キャンプ、亀っ子防災隊の活動など、在校生・卒業生、その保護者の皆さん、亀崎小学校職員一同、亀崎の地域の皆さん、半田市の関係諸機関の皆さんと共に取り組んできた地道な活動が認められたからです。みなさんとこの喜びを分かち合えたらと思っています。亀崎小学校は、全国に誇れる素晴らしい学校です。

令和2年度PTA全員委員会終了

7月9日（木）令和2年度PTA全員委員会を無事、実施することができました。例年4月中旬に行う全員委員会が開催できず、各部長・学年部長を決められずにいました。ようやく開催することができた今回、各部長・学年部長を決定することができました。私は全体を眺めているだけでしたが、PTAの皆さんの温かさと結束力の強さが伝わってくるように感じました。委員会終了後、早速、今年度の活動計画を話し合っている部もあり、みなさんのやる気を感じました。新型コロナウイルスの影響で今年度のPTA活動がどのようになるのか不透明な状況ですが、令和2年度のPTA委員・役員のみなさんに、充実感を感じていただけるように知恵を絞っていきたいと思っています。

全員委員会に出席していただいたみなさん、今年度もよろしく申し上げます。そして、昨年度・一昨年度の役員の方々に本当にありがとうございました。

♣ 子育てアラカルト ♣

【目先のことにとらわれなくて、もっと長い目で子どもを育てるようにします Part2】

- アルバート・アインシュタインは4歳になるまで言葉をしゃべらず、7歳になるまで字が読めなかった。先生は彼のことを「頭は悪いし、友達とは遊べないし、ばかげた空想の世界にいつまでもひたっている」と言っていた。結局、学校を退学になりチューリッヒ工業学校にも入学できなかった。
- アイザック・ニュートンは、小中学校時代、勉強はまるでだめだった。
- ベートーベンは、不器用でバイオリンが下手だった。練習して技術を磨くより、自作の曲を好き勝手に弾いていた。先生に言わせると、作曲の方も絶望的だった。
- ウォルト・ディズニーは、アイデア不足を理由に新聞社を首になった。また、ディズニーランドを建設する前に、何回も倒産していた。
- 「考える人」で有名な彫刻家ロダンは、学校では最低の評価をつけられるし、美術学校の入学試験に3回も落ちた。
- ウィンストン・チャーチルは小学校6年生の時に落第した。62歳でイギリスの首相に就任するまでは、挫折と敗北続きの人生だった。大きな功績を残したのは、高齢者と呼ばれる年になってからである。

（「こころのチキンスープ」より）

あなたもそうだったように、人にはできることよりできないことの方が多いのなのだ。

そして、今できないからといって、それが永久にできないわけではない。

人は、教わらなければ何もわからない生き物だ。

学習には時間がかかる。子どもたちには、その時間が十分すぎるほどある。あなたの手助けさえあればのことだが・・・。

子どもをどのようにその気にさせ、見守っていくかだ。

【心に刻む言葉】 「今できない」を「絶対できない」と間違えないように！

（ある教育者のひとり言 より）